

第1回尾張旭市第5期地域福祉計画策定会議 会議録

- 1 開催日時
令和6年12月24日（火）午後1時15分から午後2時25分まで
- 2 開催場所
尾張旭市役所南庁舎2階 201会議室
- 3 出席構成員
松宮委員、森委員、塚本委員、小谷委員、松原委員、長谷川委員、伊豆原委員、大竹委員、大島委員、後藤委員、古橋委員、小嶋委員、平田委員（13人）
- 4 欠席構成員
0人
- 5 傍聴者数
0人
- 6 出席した事務局職員
尾張旭市 健康福祉部長 臼井武男
福祉政策課 課長 加藤貴之、係長 伊藤正貴、主事 竹浪琴乃
社会福祉協議会 次長 星原淳一、係長 森島一樹、主査 鈴木暢一
- 7 議題
 - (1)計画策定にあたって
 - (2)策定作業スケジュールについて
 - (3)地域福祉に関する市民アンケート調査について
- 8 会議の要旨

1 はじめに	
福祉政策課長	本日はお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。定刻になりましたので、第1回目の地域福祉計画策定会議を開催します。 後程、座長を選任しますが、それまで私が進行を務めます。 《資料の確認》 それでは、次第に従い、進めてまいります。はじめに健康福祉部長の臼井武男より御挨拶申し上げます。
健康福祉部長	皆さん、こんにちは。健康福祉部長の臼井でございます。 まずもって、皆さん本日は、年の瀬の大変お忙しい中、本会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。 また、日頃から、本市行政に格別の御理解と御協力を賜っておりますことに対し、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。 さて、近年、少子高齢化や地域のつながりの希薄化などによ

	り、人々が暮らしていく上で、様々な生活課題が顕在化しております。 また、それらは複雑に絡み合う様相を呈しており、もはや既存の制度利用だけでは解決が困難と言わざるを得ず、より包括的な支援体制や福祉サービスが求められております。 このため、私ども行政としましては、困難かつ複雑な課題を抱える方々が埋もれてしまわないよう、地域で支え合える「地域力の強化」を図るとともに、行政が包括的に支援する仕組みを整備して「地域共生社会」の実現につなげてまいりたいと考えております。 その実現への道筋を示す「地域福祉計画」の策定にあたって、皆さんから貴重なご意見やご提案をいただく場が、この会議であります。 皆さんには、長期間お付き合いいただくこととなりますが、どうぞお力添えを賜りますようお願いを申し上げて、甚だ簡単ではありますが、冒頭の挨拶とさせていただきます。 皆さん本日は、よろしくお願いいたします。
福祉政策課長	本日の会議は構成員 13 名のうち 12 名の方に出席いただいております、伊豆原委員は遅れて来られます。この策定会議は来年度末の令和 8 年 3 月の計画策定をもって終了となります。皆様には 1 年以上協力をいただきますので、よろしくお願いいたします。 本日は第 1 回目なので、自己紹介をお願いします。時間の関係上、団体名とお名前だけで結構です。名簿の順でお願いいたします。 《委員あいさつ》 《事務局あいさつ》 《会議の公開について説明》 引き続き、次第 2 「座長の選任」に移ります。
2 座長の選任	
福祉政策課長	要綱中第 4 条の規定により、座長は構成員の互選によって定めます。立候補または推薦はありますか。
森委員	座長について、福祉に深い見識があり、長久手市の地域福祉計画の策定にも関わった松宮委員を推薦します。
福祉政策課長	松宮委員を推薦とのことですが、いかがでしょうか。
	《異議なし》

福祉政策課長	それでは座長を松宮委員にお願いします。座長席への移動をお願いします。 要綱第4条第2項の規定により座長が会務を総理することとなっていますので、以降については、座長に進行をお願いします。 なお、規定により座長が不在の場合に、座長があらかじめ指名する構成員がその職務を代理することとなっていますので、座長に職務代理者の指名をお願いします。
松宮座長	ただいま、座長にご指名いただきました。よろしくお願いいたします。 職務代理者については、これまでも第4期尾張旭市地域福祉計画策定に関わってこられ、地域にも精通している森委員を指名します。
森委員	了承しました。
松宮座長	よろしくお願いいたします。
3 議題	
松宮座長	それでは、次第3「議題」に入ります。(1)計画策定にあたってと(2)策定作業スケジュールについては関連があると思いますので、事務局より一括での説明をお願いします。
事務局	《事務局より説明》
松宮座長	ただいまご説明いただきましたが、ご質問・ご意見はありますか。
伊豆原委員	計画は一般的にPDCAでまとめることが多いと思いますが、前回の計画の評価はどこでなされるのでしょうか。
事務局	これまでの計画の評価については、地域福祉計画推進会議を毎年1回開催し、議論を行なっています。
伊豆原委員	私はその会議に出席していません。このメンバーで出ている方はいるのでしょうか。どのような形でチェックをしているのか分からず、この計画に反映されているかも分かりません。
事務局	この策定会議の構成員の中には地域福祉計画推進会議の構成員もいます。 計画の進捗状況については、皆様に提示できていないのは事実ではあります。
伊豆原委員	次回の会議において、地域福祉計画推進会議での議論の内容を共有していただきたい。
事務局	了承しました。

松宮座長	非常に重要な提言です。基本的には達成度を毎年、各事業評価しています。次の計画につなげるために、達成していないものや新たな課題については、議事録等を振り返りながら共有していただくようお願いします。 他にありますか。
森委員	再犯防止推進計画について、愛知県のホームページを見るとハンドブックみたいなものがありますが、尾張旭市には再犯防止計画はあるのですか。
事務局	現状では、愛知県が計画を策定し、各自治体で策定を進めているところです。今回の地域福祉計画と一体的に盛り込み、基本的な方向性を定める予定です。
森委員	今はないのでしょうか。
事務局	そうです。
松宮座長	近年の主な動向に合わせて、変更点が示されています。アンケート調査や計画の内容にも反映していくところです。 団体ヒアリング調査や懇談会などには皆様にもご参加いただくことになると思います。 他に意見はありますか。 ないようなら次の議題の（３）地域福祉に関する市民アンケート調査について、事務局から説明をお願いします。
事務局	《資料に基づき説明》
松宮座長	アンケート調査の案についてご説明いただきましたが、ご意見はありますか。
伊豆原委員	設問に回答してみましたが、４５分かかり、大変だと思いました。 「隣近所」「近所」という言葉が使われており、違いをどう判断したらいいのか分からなく、答えにくかったです。 問１０で「地域」の範囲について聞く設問がありますが、そこでその人にとっての「地域」の範囲を聞いてしまうと、それ以降の設問に回答しにくいと感じました。 また、選択肢の選択数を限定する条件があるが、例えば「３つまで」だと、２つか１つだけ選ぶ場合もあると思います。その場合、集計した時にウエイトの差が出てきてしまうのではないのでしょうか。 アンケート調査の結果がどこに反映されるのかが分かれると質問の意図が分かりやすいと思いました。

松宮座長	「2つまで」「3つまで」という条件は前回調査と同じですか。
事務局	基本的に前回調査と同じです。比較する上で、選択数は揃えるようにしています。
伊豆原委員	「まで」だと1つしか回答しない場合が出てきます。問題はないのでしょうか。
事務局	回答者別に集計するのではなく、回答数で集計します。
伊豆原委員	そうなると設問によってウエイトに差が出るのではないのでしょうか。
事務局	回答を全体数として、重要な項目はどれか優先順位をつける考え方です。逆に「1つ」に絞ると選択の幅を狭めてしまいます。
伊豆原委員	単純に集計しても問題はないですか。
松宮座長	「3つ」に限定すると相対的に比率が減ってしまいます。それを防ぐためには順位をつけて答えてもらうやり方もありますが、煩雑になる可能性もあります。
事務局	何を優先するかということになってくるので、検討が必要です。
伊豆原委員	変えてしまうと前回と比較ができなくなってきます。
事務局	回答に45分かかったという話がありましたが、優先順位をつけるやり方だと、回答者の負担はより大きくなります。
伊豆原委員	全ての設問に回答するのは大変でした。
松宮座長	優先順位を決めたいから、いくつまでという回答の仕方になっているのですか。
事務局	そうです。
松宮座長	回答に順位付けをしないと、期待しているのに、数値が少ない場合が出てきます。単純に優先順位をつけるだけなら、このままでもいいと考えます。使い方も含めて確認は必要かと思います。
伊豆原委員	「1つまで」「2つまで」「3つまで」となっている意味が分からず、答えにくかったです。
古橋委員	配布数は2,000件で変わらないと思いますが、前回の回収率はどうでしたか。
事務局	前回の回収率は44.7%、前々回は48.3%でした。
古橋委員	今回のアンケート調査も50%前後を目指していますか。
事務局	事務局としてはできる限り回答率を高めていきたいと考えており、今回からWEB回答も可能としています。
松宮座長	先ほどの話のあった「近所」「隣近所」と使われているところ

	がありますが、あえて使い分けているのですか。
事務局	「近所」で統一します。
松宮座長	「地域」の範囲について、範囲を聞くと後の設問に答えにくいという意見がありました。これはサービスの提供やネットワークを考える上で、「地域」をどの範囲で認識しているかの設問だと思います。問１０と問１１を逆にするといいのかもしれませんが。
事務局	回答者がイメージしている「地域」の範囲を確認しないと、どう考えて答えているかが分からないので、先に愛着を聞いて、その後、イメージしている「地域」の範囲を聞くのもいいと思います。
松宮座長	問題ないようであれば、それでお願いします。
大島委員	問１８、問２０、問２５にインターネットやＳＮＳの選択肢がありますが、高齢者には何事だか分からないかもしれません。ＹｏｕＴｕｂｅで情報を仕入れている人も多いと思うので、ＹｏｕＴｕｂｅなど、比較的聴き慣れている言葉を入れてはどうでしょうか。
松宮座長	市でも公式のものがあるなら、入れていただいたほうがいいです。ＳＮＳだけだと分からないかもしれないので、ＹｏｕＴｕｂｅなどの具体例を示したほうがいいと考えます。
事務局	問１８は相談方法についての設問なので、ＹｏｕＴｕｂｅでは難しいです。設問によって検討します。
大島委員	医療情報などもＹｏｕＴｕｂｅを見て相談先を見つけることがあり、１つのきっかけになっています。
平田委員	１２ページの再犯防止制度は知らないと答えづらいのではないのでしょうか。上の成年後見制度のところのように解説があったほうがいいのではないのでしょうか。
松宮座長	アンケートを答えた後に制度に関心をもっていた人のために、アンケートの最後に情報へリンクできるＵＲＬやＱＲコードなど載せるのもいいと思います。アンケート自体は投函してしまうので、別紙のほうがいいかもしれません。
平田委員	「再犯防止制度」となっていますが、「制度」と言っているのか確認していただきたいです。
事務局	愛知県の計画を確認して、反映させていただきます。
松宮座長	「再犯防止制度」とすると広くなってしまうので、どこまでを指すのかが曖昧になってしまいます。

	設問の量については解決されていません。今後の施策でもう使わない設問やクロス集計で使わない設問については削除を検討していただきたいです。 WEB回答だとその他の選択肢の回答はしなくなると思うので、その他は削除してもいいのではないのでしょうか。その他を書いていると時間がかかることや、その他が必要ない設問もあるかと思います。 議題の（１）～（３）については以上ですが、全体を通してのご意見はありますか。
	《意見なし》
松宮座長	貴重なご意見をいただいたので、事務局は検討・反映をお願いします。
４ その他	
松宮座長	その他について、事務局からお願いします。
事務局	次回の開催については令和７年５月９日（金）午後２時を予定しています。正式には改めて開催通知をお送りし、その後、資料もお送りします。 本日、会議に出席いただいた構成員の方には、届出いただいた口座に謝礼の振込をさせていただきます。まだ振込依頼書を提出されていない方は、会議後に提出をお願いします。
松宮座長	以上で、本日予定していた議題は全て終了しました。感謝申し上げます。 進行を事務局にお返しします。
福祉政策課長	本日は貴重な意見をいただき、感謝申し上げます。しっかりと検討させていただきます。 以上で、第１回尾張旭市第５期地域福祉計画策定会議を閉会いたします。